

## 第31号

# 身体障害者療護施設 「ニューライフ君田」

広島県三次市君田町東入君 357-1 Tel0824-53-2080



行か目

し行害

さ者

ら指障

L

害 じ

地

ら

す

り

自で 暮

支

か法社

らが会

月援

は昨

全今

面四

施月

皆 春

様 風

は蕩

おの

変わりなくお過しの好季節となりました。

節とな

まに駘

と

ん制た。

はは

在未

宅だ

を実

含 施

なー

り部

施

設

長

梶

原

進

事 六 るてま設後た度 めし業新月授予ホれと通委か障一て当 産 定 変 L 所託ら害歩お施 て授事は者踏り設 施 ムわ あへ 産 業  $\equiv$ 地みまのま施障が ろ う増君と設田 り は次域出せ新  $\mathcal{O}$ ル 回そうと思いれれます。 が、本 まプ 新 設田廃直 生 活支援 制度 サー 営 L 工作业 事 とな て で ビ お り、 い年移  $\mathcal{O}$ ス ŋ 終の り セ ま度行 事 移 まわ十ま ン すり日た。新市分。 業 四タ 行 年一 は ŧ 本 実あた 間は 施わに場そ続 年 本

すせ生施のい年

系 実 サ施 て す ビる 労継 スとし 続 支 援 おり Α 多機 ŧ す。 B 能 型型 及の

度

願

申 様

上 な

げ

ま

す

 $\mathcal{O}$ 

お

層

のご支援と協

力

を

運び び 機 لح 能 な 訓 り 練 等 す を 視 野 に 入 n 7 実 施 す る

の設屋 地模叫 次と 域 施 ば  $\mathcal{O}$ 思 解 移 新 設 れ所 11 制 消 行 施 工 7 ま 度 事 設 に  $\mathcal{O}$ 11 ます。 かま 努 で 推 のる  $\mathcal{O}$  $\Diamond$ 進 5 立な る 移 を 上か地 行 事 义 げ 域 る は と を 生 ケ 来 L 七 ア 活 لح 年 ま 月ホ 支 度 す ŧ 頃 ] 援 0 に に に  $\Delta$  $\mathcal{O}$ な 入四行の 転 る 所 人 い小換 も施部 規が

思 ک 報  $\mathcal{O}$ 新既 た 酬 改か 存 11 善、 ま 5 な に  $\mathcal{O}$ 々 す 見 生 出枠 لح 全サ 合う ま 変 発 組 れ 点 4 わ ] 制 に لح る る F, 度 L لح 予 制 スの  $\mathcal{O}$ 算 て 5 度 構 の見 わ  $\mathcal{O}$ 適正化 築を進 規直れ改 ず 正 に、 を 上等を図 8 かす た け 権 ベ 私 ٧, て 比 共 り、 لح 率 そがは



# 7 ッサージの 基



ア

口

# マ テ ラ ピ 1

\* 注 意 ツ 取セ シ ヤ ル No. オ 1 3 ル は

0)

り

扱

注

意

す

引

火

物

な

ツ

セ

ン カュ

シ カュ

ヤ わ

ル

才 ず

1

ル

開

封

冷

暗 は

所

保

存 未

す 開 エ

っる。 封に

- す でル 初 パ は  $\Diamond$ 濃 ツ 10 7 度 チ 倍 使 に テ う は 希工 1 ス 釈 釈  $\vdash$ 5 ツ 方 し、 を セ 1.5 法 % L 腕 を 7 シ  $\mathcal{O}$ 目 か ヤ 内 安 5 側 ル لح 使 な オ 用 تلح 1
- 適正濃度と希

 $\stackrel{\wedge}{\sim}$ 

- 希釈 す
- ルはの植 ツ ml 物 が、マ物と 必 0.5 ツ油 覚 マ セ ン 要 ml サ 50 要 で あって が え 7 ヤ お ジ に ル ツ オ 才 対 セ イ イ L ル 7 ル を 1  $\mathcal{O}$ ヤ 作 % 1 る 濃 才 滴 に 度 は

ほぐしたりツボを刺激する

0.05 エ

ラ 度 は ス お試しください で きるような環境

が

を





自慢の喉を 披露



なかなか取れないパン食い競争

事務長、 車イスが げんかいです。









# 役員

# 成 九 年 度 自 治 会新

自自自広広書会副副会 長 長

治治治報報記計会会長

島川上子川井

木金藤佐加中池金小亀 友英正李精紘富佳祐義 江宗伸雄弘太則

子

委 委 委 員員員 村藤井島 紀 範

世 んし き < 話 亀旧ま 以 上 井 役 を L 会長 員 し 員 7 てく を引き受け 選  $\mathcal{O}$ 3 皆 出 月 だんを さ さ + をん れ 七 ま る はお 日 てくださった 役 じ世 L  $\mathcal{O}$ た。 員め、話に 自  $\mathcal{O}$ に 治 皆引 な 会 さき 総 ŋ ん続ま 会 き に L さ新おた。 お

年

間よろしく

お

願

いします。

# 温 か い お あ心 を ŋ がとうござい ま

埜 Τ カュ Τ W V) O 坊 ち B 江 会 様 様様

地 会 区 社 義民 Y 生マ 1 員 メ ツ ク 様 様

三

和 式

倉 メ

田

時

1 広 島デ 1 造 賀 実 地 行 様区委様委 社 員 協 会 様 様

ぼ

0

4

な

で

力

ラ

を

L

ま

L

ょ

う

た

は

Þ

り

 $\mathcal{O}$  $\lambda$ 

ク

ス

ワ 才

ド

ナ

東



Þ

# 後 記

何い地蒸 ま ょ 雨 す い暑の 風い晴 に雨 れ  $\mathcal{O}$ 間 山昨の の木の葉っぱりです。 カュ 散 な

で心

雨て まぺ懸 本のク きて 賞 パロ今 が ナ に当 続 ょジ ズ ŧ きそう。 う。 ŧ を ク ル お 開 た < 困 口  $\mathcal{O}$ ŧ る ŋ 1 さ 本 L まれ て  $\mathcal{O}$ ろ フ W  $\mathcal{O}$ ŧ ア コ V 雨 せ な  $\mathcal{O}$ 又 ン ん。 種 ] で 緒  $\mathcal{O}$ ま す 類 ナ 楽 方 ] た明急に ょ。 に に 楽 おどろきま 日 にな をのぞくと か雨やみ 聞 本 らがんと 屋 でか さ ねま降  $\lambda$ た つみ